

今週の話題：

<ハンセン病根絶キャンペーン：症例発見への影響力>

* 導入：

ハンセン病根絶キャンペーン (LECs)は、患者が診断や治療に簡単にアクセスできるよう末端レベルの医療サービスを改善する目的で、流行国で実施されている。このキャンペーンには地方のヘルスワーカーの能力開発をすること、疾患の認識を増加させ、コミュニティを様々な根絶活動に参加させること、コミュニティにおいて発見されずにいる症例を診断し、確実な多剤併用療法 (MDT)を提供すること、という 3つの目的が存在する。

* 2001年に実施されたキャンペーン結果：

大規模なキャンペーンが 2001年にインド、ミャンマー、ネパールで実施された。エチオピアでの LECsは、主に実在する保健施設に対するハンセン病のサービスの能力開発と拡大に焦点をあてた。

インドの 9地域とネパールの 17地域の流行地域で疑わしい皮膚病変をもつ者の有無を調べるため、戸別調査を行った。疑わしい病変を持つ者は、最も近い保健施設に自発的に行き、検査を行うことを勧められた。また同時にマスメディアの活用を含む通知・教育・報道 (IEC)が、個人が検診を受けることを奨励するために使用された。この時、ハンセン病の徴候、無料で治療を受けられるということも報じられた。全ての保健施設には、サービス供給のための十分な MDT治療薬の備蓄、教育された職員が準備された。

* LECsで発見された新しい症例の特徴：

2001年に実施されたキャンペーン (LECs)での症例発見の割合は中央アフリカ共和国の 1万人あたり 111人からエチオピアの 1万人あたり 2.1人まで及んだ (表 1)。新しい症例の中で多菌性 (MB)症例の比率は Tamil Nadu(インド)の 14%から Acham地区 (ネパール)の 83%。グレード 2障害の比率はインドの 0.9%から Acham地区の 19%に及んだ。新たに発見された単一皮膚疾患 (SSL)の比率はネパールで 31.8%インドで 4.8%であった。

* 診断を受ける女性の増加：

このキャンペーンで、新しく発見された症例のうち女性患者の比率が著しく増加した。これはインドでもネパールでも観察されたことであった。

* サービス提供範囲の拡大：

エチオピアで MDTのサービスを提供している保健施設の数は、LEC活動の結果、36%から 62%まで増加した。ネパールにでも同様にハンセン病のサービスは、キャンペーンの能力開発分野の一環として実施された再訓練コースの結果、2001年に保健レベルが引き上げられた。

* 症例発見の傾向：

単一巡回が実施された地域において、症例発見の年間割合は以前の年よりかなり増加した (表 2)。この年間発見症例のピークの後、次の年より減少が続いた。症例数の減少は、LECsが保健施設などへのアクセスのしやすさを向上させたこと、コミュニティの認識を増加させたことにより、効果的に残りの症例を少なくすることが出来たからである。しかしネパールの 10地区 (丘陵地帯、湿地帯)での減少はみられなかった。

キャンペーンが繰り返された地域では、キャンペーン中に発見された合計症例数は次の巡回で減少した。(表 3)。インドにおいて一回目のキャンペーンと比較すると 3回目のキャンペーンでの新しい症例数は減少した。同様にネパールにおいても減少した。

この減少はおそらく残りの (隠されていた) 症例をなくしたキャンペーンの成功のためであると思われる。MB比率はあまり変化がなかったが、グレード 2障害の比率はかなり減少した。このような状況の下、定期的にキャンペーンを繰り返すことは、新しく発見される症例数が少なくなるという理由で、もはや対費用効果は高くないであろう。もしサービスを更に向上させるためにキャンペーンを繰り返すのであれば、過去の効果の薄い実績の根底にある原因を注意深く分析し、効果を向上させるための是正措置を講じることが重要である。

キャンペーンが繰り返された地域では、LECを実施した年に年間症例数の割合が著しく増加した (表 4)。長期にわたって、いくつかの地域の年間症例発見数はキャンペーンを開始する前よりはるかに減少した。しかし全ての地域でこのような結果が得られたわけではなかった。これにはいくつかの因子が考えられる。1つはキャンペーンが適切に実施されず、残っている症例を一掃できなかった可能性がある。もう一つの理由は、コミュニティの認識の向上とサービス範囲の拡大により、キャンペーン期間後、患者が治療のために自発的に報告をしたことが考えられる。しかし、他の業務上の要因である年間の発見目標数を満たすための実施、誤診、治療済みの症例を新しい症例として再記録したものなどもまたこの逆状況の原因であるかもしれない。継続する高い伝播率や罹患率もまた原因となりうる。しかし、現在、伝播を評価するものはなく疾患の特異性や長い潜伏期間により、年間罹患率は容易に評価されることは出来ない。表 1: 2001年に実施された LECsでの症例発見率、表 2: LECsの単一巡回が実施された地域にお

る年間症例発見の動向、表 3: LECsが繰り返された地域でのキャンペーン中の症例発見の動向、表 4: LECsが繰り返された地域での年間症例発見の動向（全て WER参照）

* LECs後の評価：

キャンペーンは、診断や記録の質を査定するための迅速な LECs 後の評価を組み込んだ。この評価はヘルスワーカーの能力を向上させ、MDTサービスを実施する時に有効である。

* インド：Jharkhand地域で実施されたキャンペーン結果が、LECs後の4週間以内に無作為に選ばれた

6地区においてに評価された。ヘルスワーカーは疑わしい症例の47%を調査することができたと報告した。検査されなかった皮膚疾患が疑われる者を再調査した結果、21%がハンセン病であることが分かった。キャンペーン中に報告された267の新しく発見された少菌性（PB）症例のうち、12%は誤診であることが分かり、5%は既に治療を終えた患者等の二重に記録された症例であった。同様に126の新しく発見されたMB症例が再検査され、8%は誤診であり、9%は二重の記録であった。また、2440人を無作為に面接した結果、67%が村のキャンペーン活動を認識しており、78%がハンセン病患者を治療する薬品が近くの保健施設で入手できる事を知っていた。

* ミャンマー：国家プログラムで2001年のMandalay地区のキャンペーンを評価した。1307の新しい症例が再検査され20%が誤診であることが判明した。

* ネパール：同様の症例が実施され7.7~23%程度の誤診が報告された。

* 結論：

25を越える流行国でのLECs実施の結果として、1995年以降、ハンセン病の100万人以上の新たな症例が発見され、治療が実施された。LECsは年間症例発見率の増加の主な理由の一つである。また、LECsは、一般的なヘルスケアシステム内にハンセン病のサービスの確立を促進し、強化した。この結果、サービスは地理的範囲を著しく拡大した。特に村や遠隔地域では広報活動により疾患の認識も増加させることが出来た。そしてキャンペーンで発見された全症例は、MDT両方で直ちに治療された。治療を無料で行うこと、特別なセンターまで足を運ぶという労力を節約することが、多くの患者へこれらのサービスが広がった要因かもしれない。同時に、地域社会における行政の能動的な動き、政治的責任が得られるのを助長する結果も得られた。

しかし、いくつかの主な流行国で発見される新たな症例増加は、重大な不安事項である。キャンペーン後の症例発見数が非常に減少している流行国もあるので、世界的なハンセン病発見の動向は実に逆説的である。これは流行国での管理上の問題が欠点と言える。このことに対し、国家当局は、緊急に状況分析を行わなければならない。

今後はハンセン病の新たな定義、全てのレベルのプログラムは新しい症例の厳密な定義をし、症例発見のデータ確認のためのメカニズムを確立することが必要である。症例発見の目標設定を中止し、プログラムの範囲と治療率を増加させることに焦点を合わせて行かなければならない。

流行ニュースの続報：

<インフルエンザ>

フィンランド（2003年1月11日）：インフルエンザB型ウイルスの地方での発生が、1月最初の2週間に検出された。集団発生は、1月の最初の週に、北東部の軍入隊者間から起こった。

フランス（2003年1月4日）：12月第3週にインフルエンザ様疾患のレベルの増加がMidiPyrenees Rhone-Alpes地区において報告されたが、他の地域ではインフルエンザA(H1N1)型ウイルスの散発的な症例のみの低いレベルが続いた。1月の第1週目に、インフルエンザA型、B型の地方での発生が、入院患者間で報告された。インフルエンザA型ウイルスは、A(H1N1)サブタイプであると確認された。

イスラエル（2003年1月4日）：1月始めにインフルエンザウイルスが検出され、インフルエンザB型の局所的な発生が報告された。12月はインフルエンザの流行は散発的であった。これまで収集、検査された111の検体のうち8例はインフルエンザB型に対して陽性であった。現在、全てのウイルス分離株は、B/Hong Kong/330/01（ワクチン菌株）と関連する。

その他の報告：1月最初の2週間に、香港、ラトビア、ポルトガルにおいてインフルエンザ流行は散発的である。その後、インフルエンザウイルス分離株は、インフルエンザB型が優勢であり、香港、ポルトガルで増加しつづけた。

（西尾和子、幸福秀和、片岡陳正）